

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		昭和46年度～	
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	01 生活しやすいまちづくり
	小項目	施策	11 道路(一般県道寒河本庄岡山線の早期完成 県道改良)
事務事業名		02 県道改良事業	
根拠法令・例規等			
担当課(室)		都市整備課	
職・氏名		管理係長・岸本豊弘	
電話		0869-64-1833	
このシート作成に要した時間		7.0 時間	

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	県道利用者
目的(何のために)	県道の効率的・効果的な整備により、道路交通の円滑化や圏内の一体的発展及び安全で快適な通行の確保を図る。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	県に要望し、県道事業整備を実現させる。

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	道路改良県工事負担金	県が実施した工事にかかる市町村負担金	
	県道改良要望事務	県道整備の要望	

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
決算額	直接事業費	千円	18,021	20,130	24,898
	必要人員(人件費)	人	0.11	1,091	0.09
	事業費計	千円	19,112	20,840	27,253
財源	国	千円			
	県	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金	千円			
その他( )	千円				
一般財源	千円	19,112	20,840	27,258	
受益者負担比率	%				
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	県工事実施件数	説明	21	5	3
	結果指標量	事業			
	対前年比	%	23.8%	60.0%	
	活動コスト	円	18,021,000	20,130,000	24,898,000
単位当たりコスト	円	858,143	4,026,000	8,299,333	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
要望に対する県事業実施の50%を目	目標値(A)	50	50	50	50%
	実績値(B)	34	17	14	到達目標値
	達成率(B/A)	68.00%	34.00%	28.00%	50%
成果指標設定の考え方・式や説明					
実績値 = 実施件数 / 要望件数					

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性の必要性	C
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	D
	目的達成度	C
市民参画度		

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	県の財政状況からも実施については難しいが、引き続き要望していく。					

総合評価		評価区分 <A-E>
整備箇所の要望については事業内容を見直すなどの改善をしながらの要望が必要である。		C

平成23年度の方角性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	次年度引き続き要望をしていく必要がある。					

事業の目的、対象内容を考えてながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項  
事業の目的やその数値目標を達成するための成果指標

